

2024年3月18日（月曜）

全労金2024春季生活闘争ニュース・第19号

～勝ち取ろう賃金改善！進めようジェンダー平等！みんなで一歩先のステージへ！～

最終交渉期間も残り2日！

明日の回答期限日まで、さらなる上積みを追求しよう！

◎ 3月15日までの交渉状況を確認しよう！

主な要求課題	3月15日終了時点での交渉状況
正職員の基本賃金	全14単組で改善 (※3単組で「要求通り」)
嘱託等職員の基本賃金	全14単組で改善 (※3単組で「要求通り」)
再雇用嘱託職員の基本賃金	12単組で改善 (※3単組で「要求通り」)
最低賃金の引上げ	13単組で改善
正職員の年間一時金	全14単組で昨年実績以上を確保
嘱託等職員の年間一時金	全14単組で昨年実績以上を確保 (※昨年実績超は3単組)
再雇用嘱託職員の年間一時金	11単組で昨年実績以上を確保 (※昨年実績超は2単組)
関連会社の基本賃金	要求した5単組のうち、4単組で改善
関連会社の最低賃金	要求した5単組のうち、3単組で改善
関連会社の年間一時金	要求した6単組のうち、 4単組で昨年実績以上を確保 (※昨年実績超は3単組)

全労金2024春季生活闘争も大詰めを迎え、組合員の力強い後押しを受けた単組闘争委員会の粘り強い交渉により、多くの単組で金庫・関連会社から前向きな回答を引き出しています（※各単組の詳細は、単組春季生活闘争ニュースを参照）。

回答期限日まで残り2日ですが、さらなる上積みをめざし、最後の最後まで闘い抜きましょう！

以 上